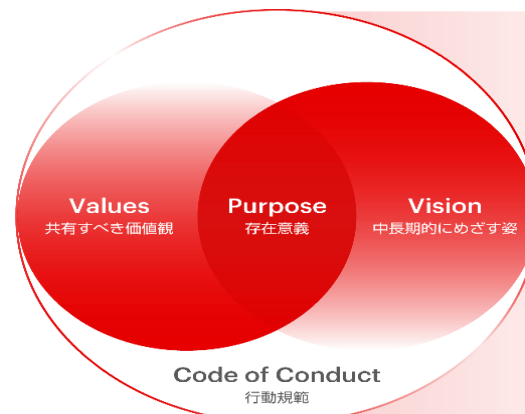


目指すゴール



弊行は国内に519、海外に107の拠点(2021年3月末基準)を構え、MUFGグループのパーパス(存在意義)を「世界が進むチカラになる。」と定義し、グローバルベースでお客さま・社会へ貢献し続けるために事業活動を展開しています。また、「世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループ」をビジョンに掲げ、3つの共有すべき価値観(①信頼・信用、②プロフェッショナリズムとチームワーク、③成長と挑戦)を大切に、実践しています。

豊橋支店は1900年に西尾銀行豊橋支店として開設以来、東三河地域の発展とお客さまの成長・お悩み事解決に貢献する高付加価値サービスを提供し続け、最も信頼される東三河No.1の金融機関を目指し、総勢約160名で業務に取り組んでいます。



MUFG Way

- Purpose**
世界が進むチカラになる。
- Values**
- 「信頼・信用」
 - 「プロフェッショナリズムとチームワーク」
 - 「成長と挑戦」
- Vision**
世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループ

Code of Conduct <行動規範>

上段：MUFG Wayの全体構造 下段：フードドライブ活動へのボランティア参加



SDGsの取り組み紹介

【MUFGとして優先的に取り組む10課題】

持続可能な環境・社会の実現に向けて、パーパス「世界が進むチカラになる。」を起点に課題の抽出を行い、世の中からの期待と、MUFGの事業領域との親和性の両面から、MUFGとして優先的に取り組む10課題を特定しています。



【社会貢献に対する基本的な考え方】

金融サービスを通じた社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献できるよう努めています。「新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み」「次世代支援(教育・スポーツ・環境)」「災害支援」「MUFG社員の活動を伴う支援」を優先領域として、金融サービスによる貢献が難しい領域、社会にとって真に必要な領域において、寄付・ボランティア等による社会貢献活動を実践していきます。

【豊橋支店の取組一例】

- ◆行員による店周清掃活動(隔週水曜日)
- ◆業務のペーパーレス化、DX化推進
- ◆東三河フードバンクへの寄付及びフードドライブ活動へのボランティア参加